

【集う、誓う、祝う】結婚式の価値を今こそ考える。
社会に元気を与えるブライダル業界の底力を証明しよう!!

開催します!

ブライダル産業フェア2020

同時開催:国際ホテル旅館フェア

12 / 15

(火)

12 / 16

(水)

東京ビッグサイト
西3ホール

2021年の反転攻勢に備える

- ① 会場ガイドラインに基づいた感染対策
- ② 負担を軽減するためにブースサイズを縮小
- ③ 来場者・出展者が元気を共有する2日間

主催：ブライダル産業新聞社

TEL：03-6226-9577

ブライダル産業フェアは業界の力を結集する場

本紙主催、ブライダル産業フェア2020は、東京五輪開催の影響によりもともと12月16,17日の予定でした。今春の新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言の発令で、東京五輪も1年延期に。それに伴い展示会日程の再調整が行われ、当初の予定から一日前倒しになって12月15,16日となります。また、会場規模も西3,4ホールから、3ホールのみと縮小を余儀なくされました。

一方、ブライダル業界を見てみると、多くの結婚式が延期となり、運営企業、パートナー企業共に経営的に多大なダメージを受けました。現在は緊急事態宣言も解除されましたが、感染者数の動向に社会全体が注視しており、さらに秋から冬に再び蔓延するのではないかとメディアでも報じられるなど、不安感も完全には拭いきれない状況です。そうした状況下でのフェア開催の可否について、社内で何度も議論を重ねてきました。

来場者数、出展者数共に毎年拡大を続けてきたブライダル産業フェアですが、今一度原点に立ち返ってみると、全国から数多くのブライダル関係者が集い、お互い顔を合わせて情報を交換し、元気を共有する場でもあります。結婚式産業が未曾有の危機に直面している今こそ、結婚式の魅力を業界全体で再認識し社会に向けて発信していくべきであり、そのためのヒントを提供、かつ力を結集する機会を設けることがブライダル産業フェアの役割でもあります。商品・サービスのプロモーションの場という側面だけでなく、業界全体に活力を与えそれを日本全国に広めていくキッカケにするためにも、開催すべきとの結論に至りました。

今後は、ブライダル産業フェア開催に向けた準備を進めていきます。社会の情勢を鑑みながら、3密対策、入場者の健康チェック、さらに会場のガイドラインに基づいた入場制限も設けることで、安心して来場できる環境を提供。さらにブライダル各社の経営状況、秋冬の感染拡大リスクを考慮し、出展企業の負担を少なくするためにブースサイズも縮小し、大がかりな装飾が不要な提案をしていきます。また人が集まりやすい各種ステージを中止する一方で、より結婚式の新様式を考え合う機会を提供していきます。

少しずつブライダル業界に明るい兆しが射し込んでいる状況ではありますが、まだまだ先の見通しが立ちにくいのも事実です。ブライダル企業で働く人たちは、結婚式が正常に再開できるのはいつなのか、会社は大丈夫なのかといった不安も抱えていることでしょう。結婚式の仕事を夢見ている学生たちは、この状況で就職が果たしてできるのかという危機感も抱いています。そんな今だからこそ、元気になるための笑顔を全国の仲間たちと共有していきたいと考えています。出展ご検討の皆様にも、ぜひご協力いただければ幸いです。

感染予防のための対応

(東京ビッグサイトガイドラインに基づく)

◀事前▶

◎来場自粛、入場制限に関する周知

*風邪の症状がある、37.5度以上の熱がある、倦怠感がある、呼吸が困難である

◎出展者、来場者、施工会社等の氏名、連絡先の把握

*出展者は当日担当のスタッフ名を事前申請。来場は原則事前登録

◀搬出入・当日▶

◎入出場口を各1カ所にしての対応

◎来場者、関係者へのサーモグラフィによる検温の実施

◎以下に該当する場合、入場制限を実施

*風邪の症状がある、37.5度以上の熱がある、倦怠感がある、呼吸が困難である

◎入場口にて上記内容に関する看板を設置

◎来場者、関係者にマスク着用の徹底

◎会場入口に手指消毒液の設置

◎手洗い、手指洗浄の励行と周知

◎セミナー会場、商談コーナー、休憩所、飲食スペースの物品の消毒

◎入場時の待機列などにおける物理的距離の確保

◎搬出入シャッターの開放、空調運転による会場内の十分な換気

◎常時のホール内最大収容者数は、規定により2550人

◎会場内入出場者数を測定の上、上記人数を超えない対応

◀体調不良者が発生した場合▶

◎主催者より東京ビッグサイトに連絡、救護室へ

◎救護室にて健康状態確認。江東区帰国者・接触者電話相談センターに連絡

◎搬送後は消毒などの対応を確認の上対応

◀催事後にコロナ罹患者が発生した場合▶

◎主催者より東京ビッグサイトに詳細を報告

◎その後の対応などについては東京ビッグサイトと協議

開催までのQ&A

Q フェア開催の中止の可能性は？

A 政府、東京都及びビッグサイトから緊急事態宣言などの制限措置が出た場合。そのほか行政よりイベント開催自粛要請が出た場合。

Q 上記及び出展者判断の中止の場合の出展料金は？

A 情勢変化に対応するため、出展料金のお支払いは10月末日。その後の中止の場合には出展料金を返却します。

Q 上記のケースではない場合のキャンセルは？

A 出展者都合によるキャンセルはお申し込み後100%。ただし、地方企業で当該地域に制限が発令した場合には中止と同様の対応。

Q 装飾費などの負担については？

A 負担を解消するため今年は出展小間サイズも縮小。

Q 中止の際の延期対応について

A 開催延期はなし。

出展の規格

小間規格

従来3×3メートル ⇒ **今年は2×2メートルに**

*大がかりな装飾を要しないサイズに変更します。

*高さは従来通りに2.7メートル、パラペットは設置せず社名版は背面の壁に

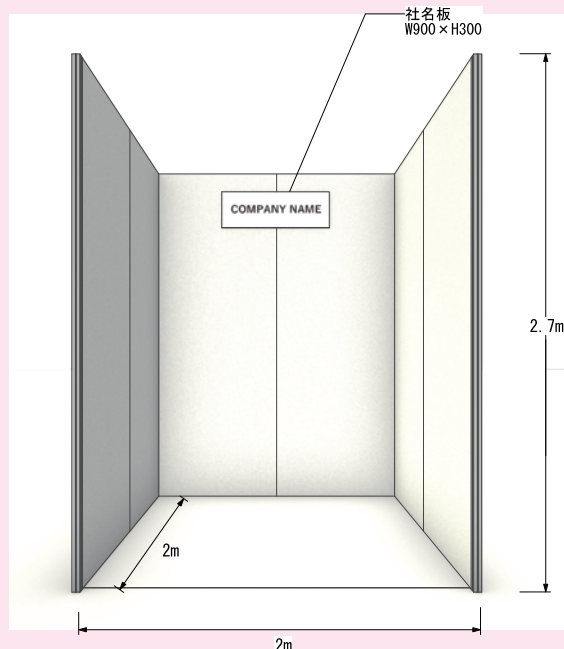
小間料金

従来30万円 ⇒ **23万円(税別)**

より多くの来場者の入場を目的として

出展ブースのご担当は1ブースにつき2名まででお願いします。

上記1ブース追加ごとに、1名ずつプラス



セミナーについて

*セミナーは3会場で開催、2日間で合計24講座を予定

*セミナー会場についてはソーシャルディスタンスを配慮

*そのほかにオンラインセミナーも開催予定

*セミナー希望の出展者には、専用スペースも用意します(20名収容予定)

各種企画について

《感染予防を踏まえて中止の企画》

◎ファッション・ステージ ◎テーブルコーディネートコンテスト

《形式を変更しての対応》

◎ジャパン・ウエディングフォト・グランプリ⇒ネット投票、当日は写真のみ展示

◎クリエイターズブース⇒規模を縮小しての対応

出展者のプロモーションサポート

◎11月21日号で出展者、商品を紹介するガイドを掲載

(昨年来場した2万人に対しては無料でDM配布)

◎ガイド掲載内容については、本紙WEBサイトにも転載

◎開催初日に各社の情報をフェイスブック(フォロワー1万人超)にアップ

補助金制度の活用について

今年は経済対策を踏まえた補助金が拡充されています。
出展料金に対しても補助対象になる可能性が高まっています。
補助金取得可否、申請などについてのご相談に応じます。

ブライダル産業フェア・国際ホテル旅館フェアお申込書

当社(出展社)は、展示会出展を申し込みます。また本申込書に記載された展示会出展規約および主催者が必要と認めるその他の追加規約を順守することに同意します。主催者事務局は、この出展申込書を受理確認後、「請求書」と「出展者マニュアル」をそれぞれ発送します。

申込日 2020年 月 日

出展名は正式出展名称をご記入くださいWEBサイト、ガイドブックなどの出展者一覧に記載いたします。

出展名(屋号・ブランド名)

※社名と同一の場合は社名を。

社名

部署

役職

氏名

所在地 〒

—

TEL

FAX

携帯番号

URL

Mail

※上記出展ご担当者と異なる場合のみ、ご記入ください。

会社名

部署

氏名

所在地 〒

—

TEL

FAX

Mail

通常(2×2m) 1・2・3・4 ()小間

出展内容 (ジャンル)

※4小間以上で独立ブースの設置が可能となります。

広告セット・オプションお申込欄

※ご希望の項目にチェックをつけてください

特大号広告希望(有料)

カラー モノクロ

全面 5段

3段

オプション

招待券:100枚以上の希望=100枚以上の追加分(枚)

※消防法により「裸火使用」やキャンドルなどの「危険物持込」は事前申請が必要です。許可なく持ち込んだ場合には、撤去・損害賠償の請求を行なう場合もあります。

出展規約

- 1.主催者判断の中止以外での出展キャンセルは認められません。やむをえずキャンセルされる場合は、キャンセル料金100%をお支払いいただきます。
- 2.出展内容が当フェアの開催趣旨に添わないなど、運営に際し適正でないとして主催者で判断した場合、出展をお断りすることがあります。
- 3.出展小間料金は、10月末日までに、指定口座へお振り込みください。出展料お支払いが無い場合には、キャンセル扱いとなります。
- 4.その他準備運営に際して主催者による判断で出展不可となった場合に関し、それまでに発生した費用は出展社側負担となります。
- 5.当日までの準備に関しては、後日発送する出展マニュアルに沿って対応ください。備品申込み、各種申請のお問い合わせはマニュアルを参照ください。

主催：ブライダル産業新聞社 TEL：03-6226-9577 担当 ()
〒104-0061 東京都中央区銀座8-15-15 銀座原ビル4階